

報道関係各位

プレスリリース

2024年10月15日
株式会社 Liberaware
CaITa 株式会社
株式会社マップフォー

デジタルツインプラットフォーム TRANCITY と 3次元データ計測システム SEAMS の連携による国産技術サービス ～内業いらず、ひと息つく間に広範囲点群があなたの手のひらに！～

株式会社 Liberaware（本社：千葉県千葉市、代表取締役 関 弘圭、以下「Liberaware」）、CaITa 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：高津 徹、以下「CaITa」）、株式会社マップフォー（本社：愛知県名古屋市長古屋市、共同代表：橘川 雄樹、田中 一喜、以下「マップフォー」）は、内業不要の簡単操作で広範囲の点群を自動生成し、快適な操作環境で情報共有が可能となる新サービス「CaITa M42」を開始します。

「CaITa M42」



JR 東日本グループとの合弁会社で、当社の関連会社である CaITa が提供するデジタルツインプラットフォーム「TRANCITY」とマップフォーの3次元データ計測システム「SEAMS」を、Liberaware の映像処理技術によって融合する本サービスは、専門的な知識や高機能な PC が不要なうえ、歩行計測→データアップロードの内業いらずの簡単なステップで、ノイズが除去された高精細な点群データと写真データを地図上に重ね合わせたデジタルツインを自動生成します。3次元点群データの利活用をより手軽に低コストで実現し、インフラ現場管理の生産性向上に貢献します。



■サービスの特徴

本サービスの主な特徴は以下の通りです。

- ・ 簡単操作：専門知識と解析作業が不要で、誰でも手軽に操作可能
- ・ 短時間処理：広範囲の点群データを迅速に自動生成
- ・ 高いパフォーマンス：サクサク動作し、快適な操作環境を提供
- ・ データの共有：生成したデータをチームメンバー間でスムーズに共有

本サービスは、スタートアップ企業3社がそれぞれの強みを持ち寄り、オープンイノベーションを通じて技術とアイデアを融合させることで、これまでにない革新的なソリューションを実現しました。

・ CalTa :

デバイスを問わず、取得したデータをアップロードするだけで、地図上に3次元データを自動生成し、WEB上でサクサク表示可能なデジタルツインプラットフォーム「TRANCITY」を開発

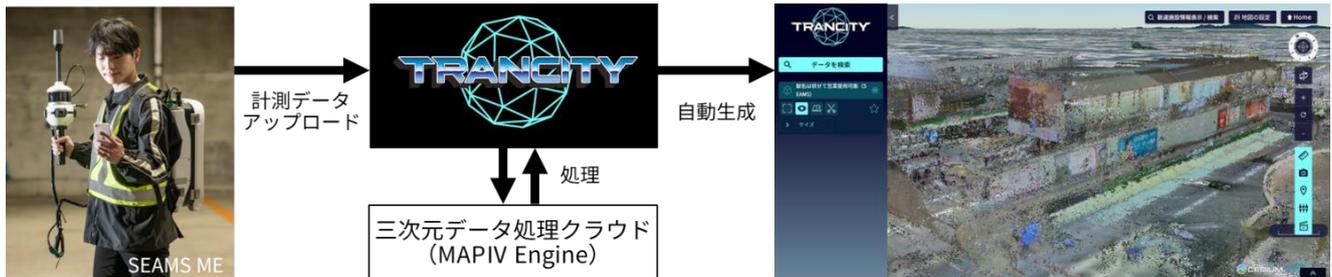
・ マップフォー :

バックパック型で軽量・コンパクトな、可搬性の高いレーザースキャナを携帯して歩行するだけで、広範囲の点群を公共測量レベルで取得可能な「SEAMS ME」を開発

群衆や車両といった点群ノイズ除去などの点群データ解析を短時間で行い、3次元点群を生成する独自のソフトウェア「MAP IV Engine」を開発

・ Liberaware :

映像処理ソフトウェア技術で、TRANCITYの3次元データ処理クラウド内にMAP IV Engineを移植し、クラウド上での点群解析処理を実現



ユーザーは SEAMS ME で好きな場所を歩いて計測し、SSDに格納されたデータを TRANCITY にアップロードするだけで、好きな場所を、誰でも3次元化することが可能です。さらに、SEAMS MEでの計測時に同時撮影される写真データを点群データと重畳表示可能です。

点群データ取得からその解析、利用までがワンストップで可能となる本サービスは、3次元点群データの活用をより手軽に低コストで実現し、インフラ現場管理の生産性向上に貢献します。

■サービス開始日・販売会社

- ・ サービス開始日：2024年10月15日
- ・ 販売会社：CalTa株式会社

■ユーザーコメント (JR 東日本 東京建設プロジェクトマネジメントオフィス 芝 寛様)

「CalTa M42」サービス開始を心より歓迎します。

鉄道建設プロジェクトにおいて、地上型レーザースキャナや写真測量で取得した点群データ、BIMモデルを、TRANCITYをプラットフォームとして調査、設計、施工の様々なシーンで活用しています。

鉄道建設プロジェクトの現場では、終電から始発までの限られた作業時間の中で、広範囲かつ既設構造物が多い複雑な箇所を点群取得する際に、地上型レーザースキャナの機器盛替え回数が膨大になり、多大な労力とコストがかかっていました。

また、点群データを調査から設計、施工に係るそれぞれの関係者と共有し、意思の疎通を図りながら各種検討作業等に使用する場合、点群データをデジタルツイン上の原位置に表示させる必要があります。従来の作業フローでは、取得した計測データを別のソフトウェアで点群化および座標付けする必要があり、TRANCITYへのデータアップロードの前作業に労力がかかっていました。

「CalTa M42」は、SEAMS ME を使用した計測から、点群データの TRANCITY 上での原位置表示までをシームレスに実現できるため、これらの課題を解決し、時間とコストを大幅に削減することができます。この新しいサービスを活用して、鉄道建設プロジェクトの DX を推進していきます。

■「CEATEC2024」に出展中！<https://www.ceatec.com/ja/>

2024年10月15日(火)～10月18日(金)に幕張メッセで開催中の「CEATEC2024」に、本サービス「CalTa M42」を展示しています。SEAMS ME の実機と TRANCITY で自動生成した実際のデジタルツインをご覧ください。CEATEC AWARD 2024 デジタル大臣賞を受賞した TRANCITY と「CalTa M42」の両方を体感できる CalTa ブースにぜひお越しください。

ブース小間：ホール6（ブース番号 6H163）

■会社概要

CalTa 株式会社（URL：<https://calta.co.jp/>）

所在地：東京都港区高輪二丁目18番10号高輪泉岳寺駅前ビル9階

代表者：代表取締役 CEO 高津 徹

設立：2021年7月1日

事業内容：デジタル化事業、現地映像取得事業

（TRANCITYの詳細：<https://calta.co.jp/service/>）

株式会社マップフォー（URL：<https://www.map4.jp/>）

所在地：愛知県名古屋市中区錦2-19-1

代表者：共同代表 橘川 雄樹、田中 一喜

設立：2016年9月1日

事業内容：高精度3次元地図データ作成に係る計測システム及びソフトウェアの提供

（SEAMS MEの詳細：<https://www.map4.jp/media/news/202405211591/>）

株式会社 Liberaware（URL：<https://liberaware.co.jp/>）

所在地：千葉県千葉市中央区中央3-3-1

代表者：代表取締役 関 弘圭

設立：2016年8月22日

事業内容：・産業分野に特化した非GPS型小型ドローンの開発

- ・IoT技術・人工知能を活用したシステム開発
- ・小型ドローン「IBIS」を活用した点検・測量ソリューションサービス
- ・小型ドローン「IBIS」の販売・レンタルサービス
- ・映像加工・編集サービス（距離計測、異常検知等）